

元気もらった一日里親

2019/04/23

高1 森山 碧月

4月14日の日曜日は、毎年寮生が楽しみにしている「一日里親の日」でした。春休みが終わり、帰省先から寮に戻ってくると、寮生活4年目の私でもホームシックになります。毎年この行事を通して、地元通学生の保護者がそんな私たちを楽しませてくれます。

午前中はミニ運動会でした。学年、保護者混合の五つのチームに分かれてゲームをしました。あまり話したことのない先輩や中学1年生とも、ゲームをするうちに一緒に盛り上がり、みんな笑顔の時間でした。

昼食は午前中とは違うグループでバーベキューでした。保護者が準備したお肉をたくさん食べました。先輩や後輩との距離が縮まり、保護者とも触れ合うことができました。ここでもらった元気を勉強や部活の活力に変え、あと3年間の明光学園生活を頑張っていきます。

(伊佐市)